

報道発表

令和3年2月19日
名古屋税関
中部空港税関支署

令和3年1月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年1月分について、輸出は「原動機」、「航空機類」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「電気回路等の機器」、「電気計測機器」などが増加したことから対前年同月比43.6%の増加となった。また、輸入は「原動機」「電気回路等の機器」などが増加したものの、「医薬品」、「航空機類」、「金属製品」などが減少したことから、同37.3%の減少となった。

その結果、差引額は319億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	850億円	+43.6%	531億円	▲37.3%	319億円	—
	2カ月連続の増加		9カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	109億円	+97.6%	輸入	増加品目	(1) 原動機	96億円	+42.1%	
		(2) 電気回路等の機器	46億円	+75.8%			(2) 電気回路等の機器	15億円	+23.3%	
		(3) 電気計測機器	71億円	+28.0%			(3) 自動車	3億円	11倍	
	減少品目	(1) 原動機	23億円	▲37.8%		減少品目	(1) 医薬品	20億円	▲89.0%	
		(2) 航空機類	4億円	▲64.3%			(2) 航空機類	23億円	▲58.0%	
		(3) 医薬品	0億円	▲93.7%			(3) 金属製品	15億円	▲51.9%	
	主要地域 増減	アジア、EU、アメリカが増加				主要地域 増減	アメリカ、EU、アジアが減少			

（参考）ドルレート・・・103.57円（前年 109.30円）5.2%の円高ドル安

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。